

「誰も置き去りにしない」

当初のワクチン接種の予約体制不備により、予約が取れない高齢者を発生させてしまいました。接種を希望されているにもかかわらず、接種を諦めた方、そういう置き去りになりそうな方に寄り添うことが行政の役割のひとつだと考えます。ワクチン接種を希望される方が着実に接種できるよう、取り組みを進めます。



若さ・情熱・行動力

名古屋市議員

久田くにひろ

久田くにひろ プロフィール

昭和58年12月31日生まれ。瑞穂区生まれ。陽明小・汐路中・天白高を経て青山学院大学経済学部卒業、名古屋大学大学院経済学研究科修了。不二家・京セラ(KDJ)で法人営業に従事。土木交通委員会、大都市制度・広域連携促進特別委員会所属。

誰も置き去りにしない「名古屋市政について情報発信」



市民と対話する「市政座談会」の開催



コミセンでの「ワクチン接種WEB予約お手伝い会」をサポート



飲食店への「コロナ支援策」のご案内

コロナ
関連情報を
LINEで
日々配信中



情報発信だけでなく、市民の声も伺っています。その声をもとに、名古屋民主市議団はワクチンクーポン券発送前倒しや障害者手帳所持者・保育士などへの優先接種を市に要望し、実現に繋がりました。

新型コロナ支援策あります「ひとりで悩まないでください！」

1 集団接種会場でのワクチン接種予約

会場（瑞穂区役所、パロマ瑞穂スタジアム）

※医療機関でも接種可能（名古屋市公式サイトに掲載）

コールセンター（回線増強中）

☎ 050-3135-2252 [受付時間] 平日午前9時から午後5時30分

回線が増えたので、以前繋がらなかった方ももう一度お試しください。

2 [県支援] 1回限りの支援

愛知県中小企業者等応援金

休業要請・営業時間短縮要請を受けて休業又は時短営業を実施している飲食店と直接・間接取引がある方や、不要不急の外出・移動の自粛による直接的な影響を受けた方へ

申請期間 2021年7月5日～9月5日

対象者 2021年4～6月の売上が**30%以上**（50%未満）減少（2020年・2019年に比べて）

支給額 中小法人 上限40万円まで 2021年4～6月の売上減少額を支給
個人事業者 上限20万円まで

相談窓口 ☎ 0120-100-476

[受付時間] 午前9時から午後5時（毎日）

3 [国支援] 毎月の支援

月次支援金

4～7月の緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業外出自粛等の影響により売上が減少した方へ

申請期間 7月分の月次支援金の申請期間
2021年8月1日～9月30日

対象者 2021年の月ごとの売上が**50%以上**減少（2020年・2019年に比べて）

支給額 中小法人 上限20万円/月まで
個人事業者 上限10万円/月まで

相談窓口 ☎ 0120-211-240

[受付時間] 午前8時30分から午後7時（毎日）

4 [市支援] 原則3ヶ月間の支援

生活困窮者自立支援金

申請期間 2021年7月4日～8月31日

対象者 緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯で、一定の要件を満たす方

支給額 単身世帯 月額6万円 2人世帯 月額8万円 3人以上世帯 月額10万円

問合せ先 ☎ 052-919-2310 [受付時間] 平日（祝日を除く）午前9時から午後5時

わからないことがありましたら、久田くにひろ事務所までお問い合わせください。

01 市職員の女性活躍推進について

男女共同参画社会の実現に向け、本市職員の女性活躍推進を進めるため、働きながら安心して出産・子育てできる職場環境づくりの対策を一層講じるべきでは？



久田くにひろ

育休取得時における代替職員の配置制度を拡充するなど、安心して仕事と子育てが両立できる環境整備を進め、更なる女性の活躍推進につなげていく。



総務局長

久田の所感

管理職の女性登用比率14.5%を15%と5年で0.5%だけ伸ばすという消極的な目標を見直すなど、積極的に取り組むよう要望。

02 ひとり親家庭の子どもの居場所づくりについて

ひとり親家庭の貧困率が48.1%と厳しい社会情勢の中、一層子どもの居場所づくりが重要である。名古屋市が行う居場所づくり事業の実施箇所数を拡充し、子どもたちが参加しやすいようにするべきでは？



久田くにひろ

子供の居場所づくりは子どもにとって、かけがえのないものと認識している。今後は、ニーズ把握に努めながら、実施箇所数も含め、子どもたちにとってより良い事業となるよう検討する。



子ども青少年局長

久田の所感

大変意義のある重要な事業であるからこそ、行政が主体性とスピード感を持って取り組むよう要望。

03 化学物質過敏症に対する普及啓発について

久田の所感

化学物質過敏症で相談する窓口がないのが現状。政令指定都市では20都市中9都市が相談窓口を設けている。まずは当事者が直接健康相談することができる窓口を早急に設置するよう要望。

2009年に病名登録されたが、社会的認知は進んでいないのが現状。市民の理解を深めるために、ウェブサイト等を活用して、化学物質過敏症※に対する普及啓発を行うべきでは？

※香りつきの洗濯剤などに使用されている人工的な化学物質に反応して健康被害の症状が現れるもの。



久田くにひろ

化学物質についての理解促進を図るため、できるだけ速やかに市公式ウェブサイトなどを活用して周知、普及啓発を行っていく。



環境局長



写真[6月定例会本会議個人質問の久田くにひろ]

皆様の
お声を市政に
届けます！

「なごや健康マイレージ」開始



健康づくりに取り組んで、健康ポイントをためた方に、県内の協力店でさまざまなサービスが受けられる「あいち健康づくり応援カードMyCa」が貰えます。抽選で名古屋港水族館入館券などをプレゼント！

参加方法

健康づくりの取り組みをチャレンジシートに記録。※区役所などで配布。

応募方法

アプリまたは郵送
(ウェブサイトからも可)



iOS



Android

[QRコードを読みアプリをダウンロード]

期間

令和4年3月4日まで

対象者

市内在住か在勤(学)方

問合せ先

☎0570-001-7758

[受付時間] 平日(祝日を除く)午前8時45分から午後5時30分

「プレミアム商品券の抽選販売」申込開始



利用店舗

商店街・スーパーなど8,000店以上

販売価格

10,000円/冊(額面総額12,000円)
※1人5冊まで。67万冊発行。

受付期間

令和3年7月1日～7月30日まで

利用期間

令和3年8月30日～令和4年1月31日

申込方法

ホームページ・はがき・専用はがき※を使って、プレミアム商品券事業運営事務局に申し込み。
(〒453-8799 名古屋中村郵便局留)



ホームページは
こちらから

※専用はがきは区役所情報コーナーで配布。(1人1応募。住所・氏名・希望冊数・希望の引き換え方法を記入)

問合せ先

☎0570-000-793

[受付時間] 平日(祝日を除く)午前9時から午後5時